

オウレンシダ

Dennstaedtia wilfordii (T.Moore) H.Christ ex C.Chr.

コバノイシカゲマ科

石川県カテゴリー

絶滅危惧Ⅱ類

国カテゴリー

該当なし

選定理由

生育地が稀で個体数が少ない。(現況:RO)

形態

根茎は長く這い、褐色の軟毛がある。葉はやや密生して、直立する。葉に2形あり、孢子葉は3回羽状深裂、栄養葉は2回羽状複生し、葉柄下部が黒ずむ。

国内分布

北海道、本州、四国、九州。

県内分布

口能登区、南加賀区。

生態など

夏緑性の着生植物または半地中植物である。繁殖は根茎と孢子による。孢子は夏に熟し始め、風で散布する。

生育環境

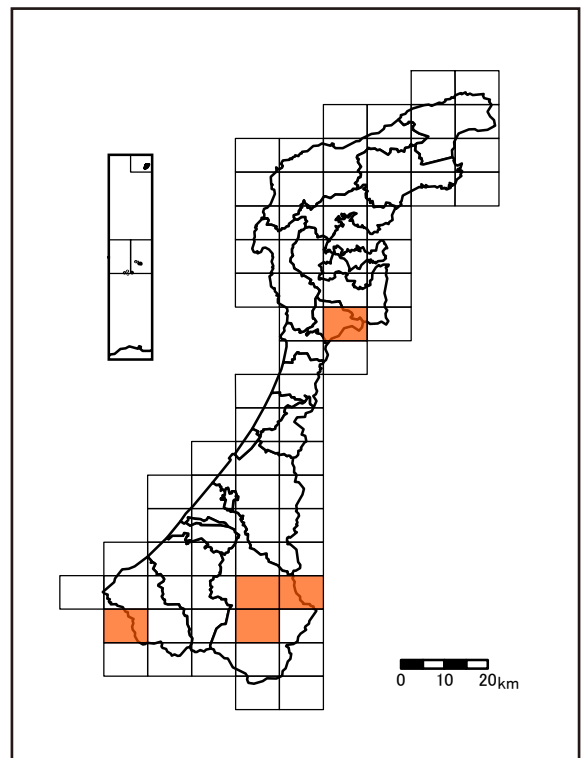
山地の湿った岩上や地上に生育する。

危険要因

道路工事、自然遷移、産地局限。



林 二良・1997年5月11日



県内の分布